

つらい記憶よみがえるPTSD症状 「フラッシュバック」 脳卒中の薬が効果?

千葉大 臨床研究へ

興奮抑制作用で改善期待

つらい記憶が繰り返し突然よみがえる心的外傷後ストレス障害(PTSD)の症状の一つ「フラッシュバック」を減らすのに脳卒中の後遺症を改善する既存薬が役立つ可能性が高いとして、千葉大の研究チームが効果を確認する臨床研究を8月にも始めることが、6日分かった。同大の審査委員会が6月中旬、臨床研究に大筋で合意した。

東日本大震災のような災害が多いものの、フラッシュバックや、虐待、事故が原因で発症するPTSDでは、投薬で抑うつ症状などは改善する場合、科学は「薬の効果を確認していない。

た上で、世界初の正式なフラッシュバック治療薬として普及させられるよう製薬企業に働きかけたい」と話す。

薬は脳出血や脳梗塞後のめまいを防ぐセロクラール(一般名イフェンプロロール)酒石酸塩。国内では30年以上前から飲み薬として使われており、重大な副作用は報告されていない。

セロクラール投与によるフラッシュバック頻度の変化

女性患者の年代	虐待・暴力を受けた時期	投与2~4週間後
30代前半	幼少時から青年期にかけて	20%以下に減少
10代後半	青年期	20%以下
20代後半	青年期	約33%
10代後半	青年期	40%以下
10代後半	幼少時	50%以下
40代後半	幼少時と結婚後	約50%

(千葉大などが試験投与した6人のデータ)

フラッシュバック 犯罪や災害、戦争など生命の危機を伴う体験を引き金に発症する心的外傷後ストレス障害(PTSD)の主な症状の一つ。強いショックを受けた時の記憶が前触れなく鮮明によみがえる状態が続く。表面上はPTSDを克服したように見える患者でも、不安や恐怖の繰り返して何年も苦しむことがある。通常は心理療法や抗うつ薬による薬物療法で治療を試みるが、専門家の間では効果や安全性に対して疑問の声もあり、統一した治療方法は確立されていない。

奈良中1自殺 校長「いじめ情報ない」 保護者会で説明偽る?

奈良県橿原市で公立中1年の女子生徒11歳(13)が同級生の無視などに「これはいじめ。死にたい」と漏らした後の3月に自殺した問題で、学校が6月に開いた緊急保護者会で、校長が「調査の中でいじめの情報なかった」と説明していたことが6日、学校関係者への取材で分かった。

市教育委員会の吉本重男教育長は保護者会の前日、会見

質問に、校長は「調査の中で、これといじめの情報はない」と答えていた。校長が吉本教育長と異なる説明をしていることや、遺族への対応について、ある保護者は「学校の対応は皆さんの一言、信用を失う」と批判し

品川 いじめ通報サイトに6件

東京都品川区が区立中学校1校に目安箱を設置。区の専門



青・赤・紫…色鮮やか朝顔市 東京・入谷鬼子母神

東京・下町に夏の到来を告げる朝顔市が6日、東京都台東区の入谷鬼子母神(真源寺)で始まった。早朝から寺の境内や周辺には60余りの露店が軒を連ね、約15万鉢の朝顔が所狭しと並んだ。

店先は色鮮やかな青や赤、薄い紫の朝顔がずらり。歌舞伎役者にちなんで「團十郎」と呼ばれる茶色の花の朝顔も人気だ。

「今年の団十郎はいよいよ」「いつ買うの? 今でしょ!」などと威勢のいい掛け声が飛び交った。

売れ筋は、竹を田筒形に組んだ「あんどんづくり」で1鉢2千円。「今年は晴れの日が続いたので、花の出来がいいです」と実行委員会の担当者。8日までの3日間、朝顔市は賑わいを見せている。

この薬の脳の興奮を抑える作用がフラッシュバックを改善する可能性があるとして、米子医療生活協同組合「米子診療所」(鳥取)や千葉大がここ数年、性的虐待や暴力を受けたなどとしてPTSDを発症した女性患者6人を試験投与。40代女性は1日に2、3回だった発症頻度が8週間後までに週1~4回に減るなど、6人とも症状が大幅に改善したという。

新しく実施する臨床研究では、PTSDと診断された13

18歳の男女計40人をグループに分けて一方にセロクラール、もう一方に偽薬を投与する。グループ間のフラッシュバックの頻度や不安症状などの改善度を比較し、薬の効果を確認する。早くれば8月にも研究を開始し、3年以内に結果をまとめる。

フラッシュバックの治療薬をめくっては、一部の薬で睡眠中に悪夢を見る回数を減らす効果があるとの海外の報告が知られているが、普及に結びついていない。

健康への影響 見極めを

国立精神・神経医療研究センターの松岡豊情報管理・解析部部長(栄養精神医学)の話 心的外傷後ストレス障害(PTSD)に伴うフラッシュバックの治療には抗うつ薬を試すことが多いが、特に若年層では自傷行為につながる恐れなど安全面に懸念がある。心理療法も効果的だが、実施できる専門家は圧倒的に少ない。そのため新しい治療薬を待ち望む患者や医師は多い。今回の薬の安全性は高そうだが、これまでの脳卒中の後遺症予防薬としての投与対象は主に高齢者だったはずなので、未成年者でも健康に影響が出ないかどうかを臨床研究でしっかり見極めてほしい。

5日午後10時40分ごろ、戸市中央区磯上通の転回車の交差点で、Uターンしてを兵庫県警捜査第一隊の部長(33)が車の男を職務質問した。直後に男は車を急ぎ、逃走を阻止しようとしたが、林田巡査長を振り落として逃げた。

捜査によると、林田巡査部長は約5分引きずりつられ、

仮病で家に宿 楽器6点を盗

奈良容疑の男

奈良県橿原市は6日に、体調が悪いと自宅に泊めてくれた男性の自宅楽器を盗んだとして、窃疑で住所不定、無職熊本容疑者27人を逮捕した。

逮捕容疑は6月、奈良原市の男性宅から金管楽器、チェンバールなど(計約83万円)を盗んだ疑い。熊本によると、熊本容疑者は6月21日、男性が所属音楽同好会の練習見学に訪れ「しんじい。帰れな」と訴え、男性宅に泊まると、目を覚ますと、熊本容疑者の姿はなくチェンバールに売却されており、店主に売却されており、店主自身証明書から熊本容疑者を特定、指名手配している。

職質中に車発火 巡査部長が重傷

神戸男が逃